



就職アドバイザー講座

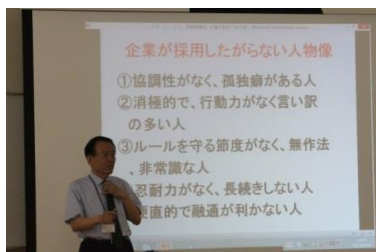
①進路講演会 ②キャリアカウンセリング

6月29日（木）期末考査最終日の午後、3年生の就職希望者などを対象に「就職アドバイザー講座」を実施しました。これは、「進路講演会」と「キャリアカウンセリング」の2つの内容で構成され、求人票受付が始まるこの時期に、若者自立支援長崎ネットワーク（長崎サポステ、サポステ佐世保）から来校していただき、例年行っている行事です。



講師：浜先生

「進路講演会」では、講師の浜先生、太田先生から「企業が求めている人材」と題して、就職願から内定までの日程や学校（生徒）と会社（社会人）の違い、社会人としての心構えなど、具体的なデータやわかりやすい例え話を織り交ぜながら話していただきました。講演後の「キャリアカウンセリング」では、6つの班に分かれ、各班キャリアカウンセラーの先生に個別面談を実施してもらい、一人ひとりの希望や適性に応じてアドバイスを受けました。



～生徒の感想から～



- 学校では同級生や比較的年齢の近い人と過ごす時間が多いけど、会社ではいろいろな年齢の人と協力して仕事に取り組まなければならないので、協調性がすごく大事だと思いました。
- 高校を卒業して就職した人が、3年以内に離職する割合が4割近いことを知って驚いた。会社を辞める理由として「その仕事になじめない」「自分がやりたい仕事でなかった」ということなど…、しかし、「仕事は自分に合ってなくて当たり前」という話があり、自分に負けそうになってもがんばろうと思った。
- 仕事は団体競技、皆で力を合わせて達成するもの。野球がレギュラー9人だけで勝てるか、レギュラー以外の選手、スタンドで応援する仲間がいてこそ成り立つのと同じという話が印象に残った。



- ① やる気がある、②我慢強い
- ③ 失敗から立ち直る
が大事なんだ・・・



個別にキャリアカウンセリング（個別面談）中・・・